

小柳家・平野家

19 世紀前半に建てられたこの 3 階建ての家は、塩田津で最大級の居蔵家です。

住居は、屋根の間に三角形の壁が見える、寄棟瓦の屋根で識別される「居蔵家」様式で建設されました。その規模の大きさから、現在では店内を 2 つに分けて店舗を運営しています。

江戸時代には呉服店を営み、向かいに別の支店を開いていた。1910 年には一時期銀行になっていました。